

RAINBOW NET

No.33 2024.8

レインボーねっと

CONTENTS

- 02 PHILIPS 社製 MRI の導入
新規 MRI の特徴
- 04 検査予約方法
- 05 整形外科の紹介
- 06 主な手術数と症例
- 07 整形外科医師紹介
- 08 着任医師紹介



鹿児島医療生活協同組合
総合病院 鹿児島生協病院

2024年7月
PHILIPS 社製 1.5T MRI
MR5300 を導入しました！



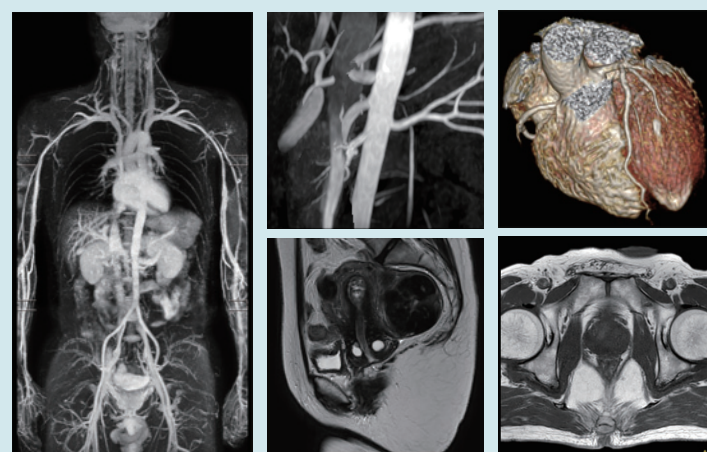
患者さんに優しい
MRI 検査が可能

従来に比べて開口径が広い
ため圧迫感が少なく、
好きな映像をみながらリ
ラックスしてMRI検査を
受けることができます。
特に小児患者さんは検査
による不安とストレスを
軽減できるため、鎮静剤
使用の必要性を低減させ
ることにつながります。



AI 技術により撮影の
高速化、高画質化が実現

従来の検査に加えて、がんの全
身模索撮影・非造影の冠動脈撮
影なども可能になります。



地域医療機関様からの画像検査予約を承っております

検査結果は、翌日以降（土日祝日を除く）に読影報告書（返書）を郵送致します。
（急ぎで結果送付をご希望の場合は、その旨申し込み時にお伝えください）
ご紹介の程よろしく願いいたします。

検査予約時の流れ

予約

1

放射線部専用ダイヤルへご連絡ください **TEL 080-7248-2117（放射線部直通）**
検査内容・希望日時・氏名・生年月日について確認いたします。
※予約の空き状況によっては連絡当日の検査も可能です。

依頼書の FAX

2

下記書類について事前に FAX をお願いいたします。

CT：診療情報提供書

MRI：診療情報提供書、MRI 検査問診表・同意書

検査問診票・同意書・
検査案内については、
病院ホームページより
ダウンロードできます。

当日の案内用紙等について

3

患者さんへ下記書類をお渡しください。

CT：「当日の検査案内」、「診療情報提供書」

MRI：「当日の検査案内」、「MRI 検査問診表・同意書」、「診療情報提供書」

検査当日

4

患者さんは受付にお越しください。受付にて「診療情報提供書」、「MRI 検査問診表・同意書」、「保険証（マイナンバーカード）」を確認いたします。

検査

5

放射線部で同意書等について確認を行い、検査を行います。

会計

6

検査終了後に画像データ（CD-R）をお渡しします。希望時は医療機関様へ郵送しますので、予約の際にその旨希望を伝えてください。
会計終了後に帰宅となります。

読影結果の報告

7

読影後、ご紹介いただいた医療機関様へ読影報告書を FAX および郵送で送付いたします。

他にも当院では造影検査や RI 検査（脳血流シンチ・心筋シンチ・ダットスキャン）
についても予約を承っておりますので、お気軽にお問合せください。

検査予約についてのお問い合わせ

TEL 080-7248-2117（放射線部直通） **FAX** 099-263-5670（地域連携室） **WEB** 

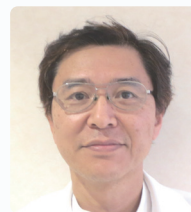
予約受付時間 月曜日～土曜日 9:30 ～ 16:30

<http://kaseikyohp.jp/ctmrikensa/>

当院 整形外科の特徴

- 1. 診療体制** 常勤医師 4 名、非常勤医師 1 名が在籍
1 日の外来患者数は 60～80 名、年間入院件数は 400～500 名
年間手術件数は 400～450 件
- 2. 対応する疾患** 骨折、関節疾患、脊椎関連疾患、その他ほとんどの外傷まで幅広く対応
特に高齢者の骨折や脊椎疾患の手術が増加中
手の外科に特化した治療も行っている
- 3. 救急対応** 内科、麻酔科、小児科、救急科と連携しながら対応
基礎疾患がある方、特に透析中や心疾患・呼吸器疾患、小児の外傷などの紹介が多い

総合病院 鹿児島生協病院 整形外科の紹介



整形外科部長 駿河 保彰

日頃より多くの医療機関・介護施設等からご紹介をいただき大変お世話になっております。紙面をお借りしてまずはお礼申し上げます。

当院整形外科は、内科・麻酔科・小児科・救急科と連携しながら患者さんの対応にあたらせていただいております。そのため基礎疾患をお持ちの整形外科疾患の患者さんの割合が高く、特に透析中の方や心疾患・呼吸器疾患をお持ちの方、小児の外傷などをご紹介いただくことが多いです。

手術は上記の特徴のせいか 3 分の 1 程度が大腿骨近位部骨折で、その他の高齢者脆弱性骨折を合わせると半数近くになります。高齢者の手術は開設当時から可能な限り早期手術で対応させてもらっていますが、一昨年の 2 次性骨折予防の保険収載以降は骨粗鬆症治療も怠ることなくご紹介先へつなげるようにしています。その他ほとんどの外傷へ対応しておりますので、これからもいつでもご連絡・ご紹介いただけたらと思います。

脊椎や関節の変性疾患も症例は多くありませんが、コンスタントに行っております。次ページには 2022 年の手術症例の内訳を簡単に示しました。最近の特徴として骨盤脆弱性骨折や化膿性脊椎炎の手術例が増えています。また手外科を専門に診る医師が 2 名おりますので、手の症例についても多くのご紹介をいただいております。股・膝の人工関節や脊柱管狭窄症の手術、10 数年前からは鏡視下の腱板縫合術も行っておりますので、対象の患者さんがいらしたらご紹介いただけますと幸いです。

これからも地域のみなさんの要求に応えられる整形外科医療を目指して継続していく所存です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

主な手術数と症例 (2022 年)



大腿骨近位部骨折

転子部内固定術	58 例
頸部内固定術	10 例
人工骨頭挿入術	44 例
人工膝関節置換術	4 例
人工股関節置換術	19 例

膝関節鏡手術

半月板	8 例
ACL 再建	1 例
滑膜切除	3 例

橈骨遠位端骨折

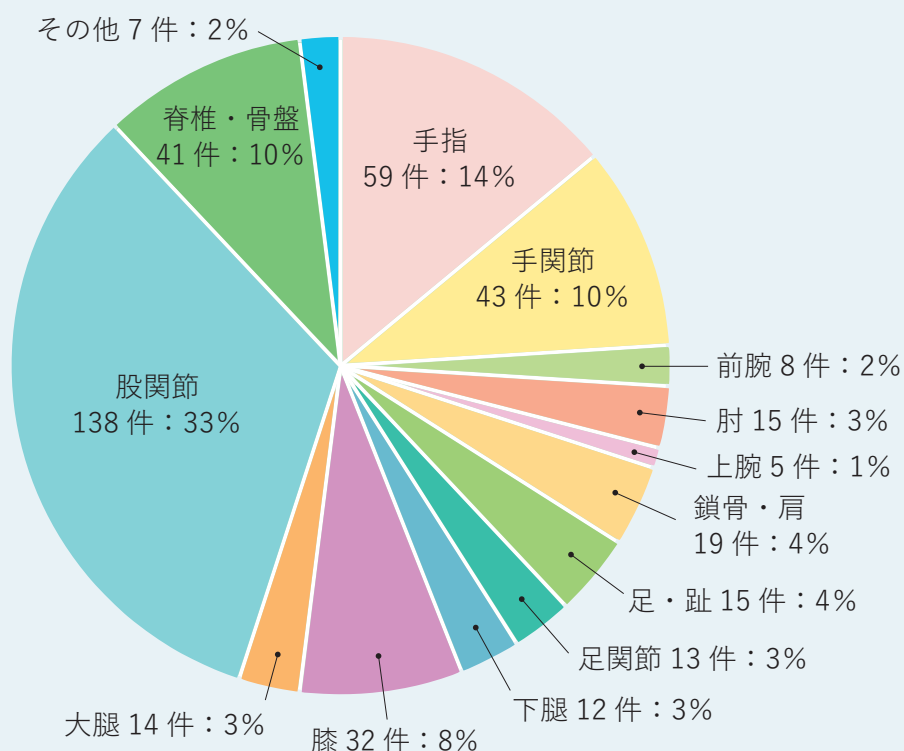
掌側ロッキングプレート固定	22 例
バットレスピニング	7 例

手指骨折手術	11 例
手指関節固定・骨切り術	3 例
神経縫合	2 例
腱縫合・腱移行	3 例
手根管開放術	10 例

上腕骨近位端骨折

プレート等固定	5 例
髓内釘固定	3 例
人工骨頭	1 例
鏡視下腱板縫合	2 例
頸椎手術	4 例（前方 1、後方 3）
胸腰椎手術	28 例（前方固定 2、後方椎体固定 14、後方のみ 12）
骨盤脆弱性骨折内固定術	2 例

▶▶▶ 2022 年整形外科部位別手術件数（全 421 件）



整形外科 / 医師紹介

行田 義仁 1984 年 (S59 年) 鹿児島大学卒

日本専門医機構認定 整形外科専門医

日本リハビリテーション医学会 臨床認定医

川崎協同病院で初期研修及び整形外科専門研修を終了後に鹿児島生協病院に入職。1992 年～ 93 年 奈良県立医科大学 整形外科で手外科、マイクロサージャリー等を研修後に帰任し、当院で一般整形外科に加えて、手外科・形成・マイクロ関連分野を担当して診療にあたってきた。2009 年の回復期リハビリ病棟開設以降はリハビリ科の責任者として整形外科とリハビリ科の二足の草鞋で現在に至る。

駿河 保彰 1985 年 (S60 年) 鹿児島大学卒

日本専門医機構認定 整形外科専門医

日整会認定脊椎脊髄病医

日本スポーツ協会公認 スポーツドクター

川崎協同病院で初期研修及び整形外科専門研修を終了後に鹿児島生協病院に入職。1993 年～ 94 年 関東労災病院 スポーツ整形外科で関節鏡視下手術やスポーツ整形全般について研修し帰任。一般整形外科に加えて、股・膝関節外科や関節鏡手術、スポーツ整形外科分野を担当して診療にあたっている。

小柴 民子 1996 年 (H8 年) 琉球大学卒

日本専門医機構認定 整形外科専門医

鹿児島生協病院、国分生協病院などで初期研修後、1998 年より鹿児島生協病院で整形外科専門研修を開始。2000 年後半からは川崎協同病院・健和会大手町病院（北九州）でも 1 年半の整形外科研修をおこなった。鹿児島生協病院に帰任後、2004 年～ 05 年慶応大学医学部整形外科と新潟手の外科研究所で手外科分野の研修。現在は一般整形に加えて手外科分野の診療を担当している。

樫田 祐輔 2013 年 (H25 年) 福岡大学卒

日本内科学会認定医

鹿児島生協病院で初期研修後、鹿児島生協病院・奄美中央病院で内科研修。2018 年より沖縄協同病院で整形外科専門研修を開始し、2019 年からは引き続き鹿児島生協病院での整形外科研修をおこなった。2023 年福岡大学整形外科で肩関節分野の研修を開始し、その後関連の押領司病院（小林市）で肩関節外科の研修を継続した。2024 年 4 月に帰任後は当院でも肩関節分野の診療も担当している。

重盛 廉 1982 年 (S57 年) 鹿児島大学卒

2023 年 4 月に非常勤医へ移行し、月曜日と火曜日の午前外来を担当している。

着任医師紹介

鹿児島生協病院に着任した医師を紹介します。よろしくお願いします。



腎臓内科
上村 寛和



整形外科
檜田 祐輔



内科
伊藤 優助



内科
中山 万莉

第34回

鹿児島生協病院夏祭り

日時 2024年8月31日(土)
17:30～20:30 (小雨決行)

場所 谷山第一中央公園
(生協コープかごしま南谷山店となり)

楽しい企画が盛りたくさん♪
ぜひお立ち寄りください



お問い合わせ

〒891-0141
鹿児島市谷山中央5丁目 20-10
地域連携室直通

TEL.099-267-5056
FAX.099-263-5670

日・祝日は救急外来にて対応します。
下記の代表番号にお問い合わせください。

TEL.099-267-1455

ホームページアドレス
<http://kaseikyohp.jp>

【地域連携室からのお願い】

地域連携室では紹介患者の情報提供書、保険証のコピーを事前にFAXしていただくことで、待ち時間の短縮など医療サービスの向上を目指しております。ご協力をよろしくお願いします。

病院周辺地図

- バス／「谷山本町」バス停下車後、徒歩7,8分
- JR／指宿・枕崎線「慈眼寺駅」下車後、徒歩10分

